

★講座レポート★

講座名：平成 30 年度保護者のための講座

テーマ：「子どもの意欲を高めるコツ

怒るのに疲れたあなたへ」

講師：NPO法人 D.Live 代表理事 田中洋輔さん

日時：平成 30 年 11 月 30 日（金）・12 月 14 日（金）

午前 10 時から正午

場所：上中条青少年センター会議室

参加者：のべ 45 人

講義概要：以下のとおり



今回の保護者のための講座では、NPO法人 D.Live（ドライブ）として、子ども居場所づくり事業や不登校の子を対象とするフリースクール運営、「子どもの自信白書」の発行やコラム掲載、その他子どもの自尊感情に関する講座やブログなどで、「子どもに自信を」をモットーに精力的に活動されている講師をお迎えし、自尊感情や子どものやる気を高める関わり方等を考えました。

子育てはイライラするもの（「感情労働」である）、自分がまず一番大事という温かいメッセージや、子どもを(自分も)そのまま受け容れる（「評価しない」「判断しない」「比較しない」）ことの大切さ、まず聴くことで子どものことが理解できるとともに、子どもにも「わかってもらえている感」を与えることができる、子どもはやる気がないのが前提であって、その中で勉強等“めんどくさいこと”に取り組ませるためのポイントなど、子どもに対する具体的な関わり方を提示いただきました。

ワークは、参加者同士で子どもへの関わり方や考え方などを話し合う機会となり、日ごろ子育てに奮闘されている保護者にとって、元気が出て、今後の子育てに実践できそうなポイントが詰まった有意義な講座となりました。

参加者の感想を一部ご紹介いたします。

講師の田中さんに執筆いただいたコラムを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

（報告者：茨木市教育委員会社会教育振興課講座担当者）



参加者感想（抜粋）：

- 子供の関心に寄り添う事が、いかに大切か思い知りました。面倒臭くても私も子供のハマっていることにとりあえず一緒にやろうと思いました。
- とても分かりやすく事例をもとにお話して下さり良かったです。なるほど納得。目からウロコでした。
- お話がテンポ良くて、とても分かりやすかったです。自分が満たされていれば、より子供に寄り添うパワーも持てると思うので、なるほどなと思いました。
- 自己肯定感や自尊感情といった言葉は聞いた事があったけれども子育てや親子関係に絡めて意識していけるなと思った。「変わる」ことは難しくてそういう考え方もあるんだという気持ちを加えていく事が大切だと気付けた。
- 褒めなさいという講義が多いけど、出来ないのが今日の講義は受け入れやすかったです。
- 目からウロコの知識がたくさん得られて、今日、参加して良かったと思いました。レシピ化、分かってくれる感（共感）、とことん聞く、本人の困り事、キーワードを忘れず、子育てに生かしていきたいと思います。
- 大変、面白かったです。一回目よりワークが多くて、皆で話すのも良かったです。もう少し長くても良いかなあ…と感じるのは話が面白いからなのかな…！？
- 考えさせられる内容で良かったです。子育てについて、考える時間を持とうと思いました。
- 「きく」ということがどれだけ大事か？それがとてもよく分かりました。こちらが「きく」ことができたら、どんどん信頼関係も深まるし、子供の意思も育つし、考える力もあがるし、子供の事がよく分かるし、こちらイライラする事も減るし、生かしたい事がたくさんありました。実用的なアイデアが沢山ありました。
- ヤル気もそもそもない事「約束は守らない」など大前提をひっくり返す様な言葉にはビックリしました。とても楽になりました。
- 自分の理想を押し付け、出来ない事への不満を子供にぶつけてしまっていたましたが、子供自身に聴く子供が決定する事を大事にして、もっと話を聴いていこうと思います。

